がん相談支援センター便り

Vol. 01
2019年6月号

兵庫県から『がん診療連携拠点病院』として指定を受けました

2019年4月1日より、北播磨総合医療センターは井戸知事から『兵庫県指定がん診療連携拠点病院』として認定されました。がん診療連携拠点病院として求められる主な機能としては、手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療及び緩和ケアの提供、標準的治療や先進的治療等のがん患者さんの状態に応じた適切な治療の提供、地域の医療機関からの紹介患者さんの受け入れ及び逆紹介、地域連携クリティカルパスの整備、臨床試験への協力、さらに院内がん登録の実施が挙げられます。また、緩和ケアチームやがん相談支援センターの設置、セカンドオピニオンの提示体制の整備などが重要な指定要件とされています。北播磨総合医療センターでは、これらのがん診療体制を強化し、さらに、がんの早期発見など予防医療の充実を図っています。

治療方針は関連各科の専門医による合同カンファレンス（キャンサーボード）で、患者さん一人ひとりについての最適の治療方法を検討し、その結果を外来で患者さんやご家族に説明を致します。どのような治療を受ける場合でも、丁寧な説明を受けたうえで患者さん自身が納得する治療法を選択することが大切です。患者さんと医療従事者との信頼関係を最も重要と考え、多職種で連携をとってチーム医療を行い、質の高い医療と地域完結型での切れ目の無い医療を提供できるよう努めてまいります。「県指定がん診療連携拠点病院」として、がんの治療後も患者さんやご家族が安心して在宅での医療が受けられるように地域の医療機関の先生方と緊密に連携して地域医療連携の充実を行っていきます。

がん相談支援センター長　　足立　秀治

がん相談支援センターの紹介

がん患者さんやご家族、その他地域の住民の方々、地域医療連携室の方々に、がんに関するあらゆる相談窓口としてご利用いただくため、1階レストラン横の「地域医療連携室」内に『がん相談支援センター』を設置しています。

相談窓口での対応

- 相談担当者は、相談者のプライバシーの保護及び秘密は厳守します
- がん相談支援センターでは、診断もしくは治療の判断は実施しません
- 相談内容によっては、医師、専門・認定看護師、医事担当者等のコンサルティングを行います
- 随時相談を行いますが、相談が重なった場合には、予約していただき相談を行います
- 電話による相談にも対応します
- 相談料は無料とします（１回の相談時間は30分程度）

平成30年度　面談件数　120件

件数	自施設	112
	他施設	8
	合計	120
主な相談内容	転院	37
	在宅医療	32
	医療費・生活費・社会保障制度	9
	症状・副作用・後遺症	5
	不安・精神的苦痛	5
	医療機関の紹介	4
	ホスピス・緩和ケア	4
	がんの検査	3
	介護・教育・養育	3
	がんの治療	2
	セカンドオピニオン（一般）	2
	患者-家族間の関係・コミュニケーション	2
	受診方法・入院	1
	社会生活（仕事・就労・学業）	1
	生きがい・価値観	1
	医療者との関係・コミュニケーション	1
	その他	8
	合計	120

がんサロンの紹介

平成30年12月より「がんサロン」を開催しています。患者さんやご家族同士で気軽に不安や悩みを語りあう場です。同じ体験をしている方々と、伝えたいこと、わかってほしい気持ちなど、自由な意見交換を行っています。同じ悩みを持つ仲間に会えるかもしれません。サロン内での情報は秘密厳守ですので、安心してお越しください。（申し込み不要：無料）

今年度の予定

＊毎月第1水曜日
（1月のみ開催なし）
（9月・12月はミニ講座あり）
時間：14時～16時
場所：2階患者教室

＊三木・小野在住の方は、広報誌に日程などお知らせしています。

セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンとは、患者さんが自ら治療法を選択し、納得して治療を受けていただくために、病気の診断や治療法などについて、主治医以外の医師から意見を聞くものです。

対象とする診療科目

糖尿病・内分泌内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病内科、外科、消化器外科、乳腺外科、脳神経外科、放射線診断科

相談料金及び相談時間等

相談時間は原則60分以内です。
健康保険の適応ではなく、自費料金となります。
30分10,000円(＋税)　追加30分につき5,000円(＋税)

セカンドオピニオン外来に関する窓口は地域医療連携室です。通院中の医療機関を通してお申し込みください。

北播磨総合医療センター・がん相談支援センター　1階レストラン横　（12番）
平日　9時00分～16時00分（土曜・日曜・祝祭日・年末年始は休み）　TEL（0794）-88-8800